

2023/3/1

交換留学レポート④

留学先：韓国外国語大学

留学に来て半年が過ぎました。ソウルの地理もだいたい理解してようやく楽しく暮らせるようになってきました。今回は韓国国内でTOPIKを受験した話について書こうと思います。

私は1月末に韓国の釜山でTOPIK IIを受験しました。日本でもTOPIKは受験することができますが、韓国国内では日本より受験日程が多く設置されていました。また日本での申請システムとは少し違っていました。

まず、韓国国内でのTOPIK受験は、受験したい人数が多いため受験資格を獲得することが難しいです。受験申請が始まる前日までに個人情報情報を正確に登録し、申請が始まる朝9時までにはパソコンの前に待機し時間になった瞬間に申請ボタンを押すくらいの意気込みでいなければなりません。私は時間ぴったりに申請ボタンを押しましたが、それでも待機人数が2万人と出て、サイトに入るまでに1時間弱かかりました。私は前日にした電話番号の登録がうまくいっておらず、ソウルでの受験申請には失敗してしまいました。そのため、申請日が次の日だった釜山で再度受験申請をし、無事受験資格を獲得することに成功しました。私が申請した時はソウルの受験会場が12時頃にはすべて満席になっていました。ですが前日までに個人情報情報を正確に登録して申請時間ぴったりに申請すれば基本的には受験資格を獲得できるのではないかと思います。

釜山まではKTXという新幹線のような乗り物に乗っていきました。当日に行くのは不安だったので、前日に行って一泊してから試験に挑みました。試験が終わってからは観光をして帰りました。釜山は海に近くソウルとはまた違った雰囲気があり良いところでした。思いがけず釜山まで行くことになってしまいましたが、観光もできて良い経験になったと感じます。

(釜山の海の写真)

